

利益相反自己申告書（著者）

		申告日	年	月	日
著者氏名 (自筆署名)					

※著者全員が申告の対象となります。著者ごとに申告書を提出してください。

申告内容

※投稿時から遡って過去2年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体との利益相反を記載

項 目	利益相反の 有 無	(有の場合) 企業・団体名の記載
①企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職などの報酬 (1つの企業・団体からの総額が年間 <u>100万円</u> 以上)	無・有	
②株の保有とその株式から得られる利益 (1つの企業の1年間の利益が <u>100万円</u> 以上、あるいは当該株式の <u>5%</u> 以上保有)	無・有	
③企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬 (1つにつき年間 <u>100万円</u> 以上)	無・有	
④企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表）に対し研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料など (1つの企業・団体からの年間合計 <u>50万円</u> 以上)	無・有	
⑤企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料 (1つの企業・団体からの総額が年間 <u>50万円</u> 以上)	無・有	
⑥企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（治験、委託受託研究、共同研究）など (1つの企業・団体からの総額が年間 <u>200万円</u> 以上)	無・有	
⑦企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄付金（奨励寄付金）など (1つの企業・団体からの総額が年間 <u>200万円</u> 以上)	無・有	
⑧企業や営利を目的とした団体が提供する寄附講座 (企業等からの寄附講座に所属している場合)	無・有	
⑨研究、教育、診療とは無関係な旅行、贈答品など (1つの企業・団体からの総額が年間 <u>5万円</u> 以上)	無・有	

※本利益相反自己申告書は申告日から2年間保管されます